更新：2026年10月

「宮崎土壌医の会」の案内情報

1.会の名称

宮崎土壌医の会

2.設立年月日

2020年2月3日

3.会長

日髙　伸（ひだかしん）

4.会長のプロフィール

元 埼玉県農林総合研究センター（旧埼玉県農業試験場）

元 公立大学法人秋田県立大学

現 一般財団法人日本土壌協会 理事

5.事務局の住所、連絡先

事務局住所: 〒885-0093 宮崎県都城市志比田町 9539-3　南棟

担当窓口者:井ノ上亜里沙

メールアドレス: alisappolink@gmail.com

6.会員数

正会員:６名　　準会員:５名

7.会の特色

会員は作物を育てる土（つち）に関心のある個人、土づくり、肥料・施肥に関心のある農業従事者、異業種の経営者・個人及び農業技術の指導歴をもつ専

門家など会員の職歴は多彩です。宮崎県は恵まれた自然条件（気候、地形、土壌）のなか畜産、施設園芸を中心に多様な農業が展開され食料供給基地として重要な役割を担っています。豊富な地域資源を活用した安全な土づくりを通じて、宮崎ブランドの産地づくり及びSDGsの取り組みを支援します。

8.活動計画

(1)2026年7月：組織の引き継ぎ（宮崎土壌医の会 会長の専任）

(2)2026年7～9月：新組織の役員（事務局長）、規約の改定、臨時総会の準備

(3)2026年10月：臨時総会（会員名簿更新、宮崎土壌医の会案内情報の更新）

(4)2026年11～2027年3月：2026年度以降の活動計画（立案）

2026年度土壌医検定試験PR、受験希望者へ講習会の開催、土づく現場の視察地・日程など

2026年度10月以降は当面、土（つち）、土づくりに関する知識を深める（勉強会の開催など）。普及センター、JA等に協力を依頼して県内の土づくりに関する情報及び現場の取り組みを調査及び視察する。現場の課題を会員相互が共有し会員のスキル向上を目指す。特定な地域を選定した土づくり改善効果の実証、効果が期待される情報は地域の行政機関・試験研究機関などと連携して普及活動を行います。

9.入会のご案内

農業従事者、一般の方、教育関係者を含め土づくり、堆肥の製造、土壌（地力、土壌診断、施肥法、未利用有機物資源）及び土壌生態系に関心のある方はご入会を歓迎します。入会費及び年度会費は無料です。

問い合わせ先:事務局　井ノ上亜里沙携帯: 080-4119-6827

メールアドレス: alisappolink@gmail.com